

2020年11月25日

## JHyM 2020年度水素ステーション 追加4基 新設決定

～ 『水素・燃料電池戦略ロードマップ』の2020年度の目標を達成 ～

日本水素ステーションネットワーク合同会社（以下、「JHyM」）は、国の2020年度燃料電池自動車用水素供給設備設置補助事業・水素ステーション整備事業補助金に水素ステーション事業者とともに追加募集分として4件の共同申請を行い、このたび採択を受けました（表）。これによりJHyMによる水素ステーション整備基数は合計59基となり、過去に採択されたものを加えますと、全国で148基、162箇所\*になります\*\*。

そして、この162という箇所数をもちまして、国の『水素・燃料電池戦略ロードマップ』にて設定された「2020年度までに160箇所程度」という水素ステーションの整備目標を達成しました。JHyMは引き続き水素ステーションの整備に邁進してまいります。

\*移動式水素ステーションによる複数箇所運用をカウントした場合

\*\*本日時点で稼働している水素ステーションは121基、135箇所

<表>

### 今回採択された水素ステーション整備計画

（一般社団法人 次世代自動車振興センターによる「補助金交付決定番号」順）

	都道府県	市・区・町・村	事業者	供給能力 (Nm <sup>3</sup> /h)
1	愛知県	豊橋市	JHyM / 日本エア・リキード(同)	300以上
2	愛知県	豊川市	JHyM / 日本エア・リキード(同)	300以上
3	愛知県	飛島村	JHyM / 日本エア・リキード(同)	300以上
4	東京都	羽村市	JHyM / 岩谷産業(株)	300以上

<現在の JHyM 参画企業、25 社>

トヨタ自動車株式会社、日産自動車株式会社、本田技研工業株式会社、ENEOS 株式会社、出光興産株式会社、岩谷産業株式会社、東京ガス株式会社、東邦ガス株式会社、日本エア・リキード合同会社、根本通商株式会社、株式会社清流パワーエナジー、多摩興運株式会社、一般社団法人富山水素エネルギー促進協議会、南国殖産株式会社、福岡酸素株式会社、丸伊運輸株式会社、光南工業株式会社、東亜合成株式会社、豊田通商株式会社、株式会社日本政策投資銀行、JA 三井リース株式会社、損害保険ジャパン株式会社、三井住友ファイナンス & リース株式会社、NEC キャピタルソリューション株式会社、未来創生ファンド

<お問い合わせ>

日本水素ステーションネットワーク合同会社

広報担当：金子

TEL：03-5214-6711

E-mail：[info@jhym.co.jp](mailto:info@jhym.co.jp)